

別添第7号様式（第5号様式関係）

福島県市町村特定原子力施設地域振興事業補助金
（広域的減容化施設影響緩和事業分）
事業進捗状況書

1 事業者

住 所 田村市船引町船引字畑添76番地2
事業者名 田村市
代表者の氏名 田村市長 本田仁一

2 事業実施期間

着手 平成29年7月3日
完了 平成30年3月31日

3 事業概要

事業名	平成29年度福島県市町村特定原子力施設地域振興事業補助金 （広域的減容化施設影響緩和事業分）基金事業
事業実施場所	田村市
事業内容	1 事業運営 住民交流事業補助金 2 施設整備 大久保生活改善センター整備事業（設計業務）、防犯灯設置事業 3 維持補修 集会施設修繕事業、道路整備事業、生活環境改善事業
事業を実施する理由 （課題・背景等）	広域的減容化施設の立地に伴い、風評被害や生活環境への悪影響等が懸念されることから、それらを払拭し地域振興を図ることを目的として実施する。
事業の目標	1 事業運営 交流等の事業を通じた地域コミュニティの維持、活性化を図る。 2 施設整備 老朽化施設を改築し地域コミュニティの維持、活性化を図る。 また、地域の防犯や交通安全を図る。 3 維持補修 集会施設修繕によりコミュニティの維持、活性化を図るとともに、地域の通行支障箇所を改善し道路利用者の安全確保を図る。また、ごみ収集所、墓地参道の整備により生活環境を向上させる。

<p>事業実施により期待される効果 (直接効果及び中長期的効果)</p>	<p>広域的減容化施設の立地による影響緩和に向けた地域振興を図ることができる。</p>
--	---

4 個別事業進捗状況

実施時期	実施内容・進捗状況	今後の展開
<p>H29. 8～ H30. 3</p>	<p>1 事業運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 集落営農推進業務の委託 地見城地区の地域農業強化のため、集落営農組織のスムーズな設立と、法人化に向けた取組を進めるためのコンサルティング業務を委託（H29. 8. 1～H30. 3. 16）した。 ・ 住民交流事業 大学生が農業体験（エゴマの作付）をしており、地元住民との交流会を開催した。 	<p>交流事業等を通じ地域コミュニティの維持活性化を図る。</p>
<p>H29. 7～ H30. 3</p>	<p>2 施設整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大久保生活改善センター設計業務 老朽化した当センターの建替えに係る設計業務を委託した。 ・ 防犯灯の設置 南地区に12灯、馬洗戸地区に13灯、計25灯を電力柱に設置した。 	<p>老朽化施設を改築し地域コミュニティの維持・活性化を図るとともに地域の防犯や交通安全を図る。</p>
<p>H29. 7～ H30. 3</p>	<p>3 維持補修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上岩井沢生活改善センターの整備 施設の内装、電気設備及び外構を修繕した。 ・ ゴミ集積所の移設 西戸地区ゴミ集積所の設置場所を変更した。 ・ 岩井沢北部生活改善センターの周辺整備 施設裏の土留工事を実施した。 ・ 農道中小屋線の整備 側溝敷設及び蓋かけグレーチングの設置及び待避所の設置されたことにより交通の安全確保が図られた。 ・ 都路団地集会所物置の設置 物置を設置し、入居者の利便性が向上された。 	<p>集会施設修繕により地域コミュニティの維持・活性化を図るとともに交通支障箇所を改善し安全確保を図る。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・横町集会所の修繕等 集会所玄関の取替え、照明器具のLED化、網戸の交換を行った。 ・持藤田繭集出荷所の整備 施設の井戸ボーリング、網戸設置、玄関及び施設周辺の舗装、畳の入替を実施した。 ・石黒集落センターの整備 施設の水源確保、施設周囲の排水路の設置及び施設周辺の舗装、玄関の交換、網戸の設置を行った。 ・戸屋集会所の修繕 内外装の補修工事を行った。 ・法定外道路の整備 側溝を蓋かけ側溝に敷設替工事を行った。 ・墓地参道の舗装 第9行政区内の墓地参道の舗装実施した。 	
--	--	--

5 事業全体の進捗状況等

事業全体としての進捗状況	計画した全ての事業を平成29年度末までに実施した。
事業実施による効果 (直接効果)	広域的減容化施設の立地による影響緩和に向けた地域振興を図ることができる。
今後の展開	地域コミュニティの維持・活性化を図るとともに地域の防犯や交通安全を図る。

注 用紙の大きさは、A列4番とする。